

平成29年 第11回別海町教育委員会 会議録

- 1 開催日時 平成29年10月13日（金）
午前10時20分から午前11時00分まで
- 2 開催場所 別海町役場 町議会第2委員会室
- 3 出席者（3名）
教育長 伊藤多加志
教育委員 大塚保男
教育委員 粥川一芳
- 4 出席職員（12名）
部次長 山田一志
指導主幹 谷口秀文
指導参事 根本渉
学務課長 入倉伸顕
学務課主幹 谷村将志
学務課主査 小野勝彦
学務課主査 佐藤亮
生涯学習課主幹 佐々木いずみ
中央公民館長 石川誠
西公民館長 新堀光行
東公民館長 内山宏
図書館、郷土資料館長 千葉宏
- 5 議事日程 議案第1号 別海町西公民館上春別分館活動推進委員会委員の委嘱について
協議案第1号 平成29年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について

－【開 会】－

伊藤教育長

ただいまから平成29年第11回の別海町教育委員会を開会いたします。

本日の出席者は3名ですので、別海町教育委員会会議規則第5条の定足数に達しておりますので会議は成立いたします。

開会に当たりまして、私から一言ご挨拶申し上げます。

本日は御多用の中でお集まりいただきましてまことにありがとうございます。

10月となり今年度も後半に入りました。

前回の教育委員会議でお諮りしましたとおり10月1日付けで町内4校の人事異動が行われました。

それぞれ無事着任し、学校経営、学校運営に励んでいております。

さて、先日10月1日日曜日、第39回別海町パイロットマラソンが無事終了いたしました。

フルマラソンに1,101名、5キロに421名の参加がありました。

5キロには、小学生が145名、中学生174名の参加がありました。

先生方の参加協力もいただきました。

また、別海高等学校の生徒の皆さんや、中学生がスタッフとしてお手伝いをしてくれました。

たくさんの方々に支えられて開催され、終了できましたことに感謝申し上げます。

それから、9月18日月曜日、台風18号が北海道に上陸しました。

学校関係の被害も屋根の剥離、物置の破損、窓ガラスの破損、倒木などがありました。

中でも、中西別小学校では、校舎の屋根が剥がれる被害がありました。

音楽室や家庭科室は雨が吹き込み水浸しになっていました。

当日は休日でしたが、中西別小学校の校長先生初め先生方公務補さんが駆けつけて対応してくれました。

教育委員会の職員も駆けつけました。

また、翌日には、地域の方々が駆けつけてくださり、倒木の処理などをしてくれました。

改めて非常時にその学校の力、地域の力が示されるのだと強く感じました。

それでは、本日の日程に入ります。

よろしくお願いいたします。

－【前回会議録の承認】－

それでは日程第2、会議録の承認に入ります。

前回の第10回教育委員会議において、第9回教育委員会議の会議録の承認を行わなかったため、今回は第9回及び第10回の会議録の一括承認をお願いいたします。

平成29年第9回及び第10回の会議録について事前に各委員さんに

事務局から送付しておりますので、訂正御意見等ありましたら発言をお願いいたします。

(「なし」の声あり)

伊藤教育長

なければ平成29年第9回及び第10回の会議録について承認することとしてよろしいですか。

(「はい」の声あり)

－【報 告】－

伊藤教育長

それでは次に日程第3報告に入ります。

前回の第10回教育委員会議において行事等の報告を行わなかったため、今回は、8月31日に開催しました第9回教育委員会から本日までの行事や実施事業等について事務局から報告願います。

部次長

それでは8月31日に開催されました第9回教育委員会議から本日までの主な行事や実施事業等について、お手元の資料によりまして主な事項について御報告いたします。

8月31日木曜日ですが、午後1時半から中標津町総合文化会館にて、平成29年度第2回根室管内公立小中学校教職員人事推進会議、同じく午後2時40分から平成29年度第2回根室管内市町教育委員会教育長会議が行われております。

9月に入りまして、9月1日午後2時から第1回西別湿原ヤチカンバ群生地保護対策検討委員会が行われ、午後2時40分から上風連小学校で上風連学校区教育長出前トークが行われております。

5日火曜日ですが、別海中央中学校フリー授業参観日が行われ、午後1時30分から定例校長会議が行われております。

6日水曜日ですが、別海町生き抜く力向上策定プロジェクト授業公開が西春別小学校で行われております。

7日木曜日午後1時30分から定例教頭会議が行われております。

8日金曜日午前10時から平成29年第7回全員協議会が行われ、午後7時から別海高等学校で平成29年度第2回北海道別海高等学校学校運営協議会が行われております。

10日日曜日ですが、午前9時から別海町農村広場で第53回別海町駅伝競走大会兼ねまして第21回別海町女子駅伝競走大会、第45回別海町中学校駅伝競走大会が開催されております。

12日から15日までの間で、平成29年第3回別海町議会定例会が開催されております。

17日日曜日ですが、午前10時から別海町図書館におきまして、絵本作家武田美穂講演会絵本ライブ絵本は楽しいが開催されております。

19日火曜日午前10時から別海町パイロットマラソン実行委員会が行われております。

20日水曜日には西春別中学校においてフリー参観日が行われ、別海中央小学校では別海給食の試食が行われております。

同じく20日午後1時15分から第10回教育委員会議が開催されております。

22日金曜日ですが、午後3時30分から別海中央野球少年団が札幌市で開催されましたTAIYOGROUP杯争奪第24回全道少年野球選抜大会の結果報告を副町長と教育長に行っております。

結果につきましては準優勝でありました。

23日土曜日ですが、上西春別小学校、上西春別中学校におきまして、上西春別学校区教育フェスティバルが開催されております。

24日日曜日ですが、町民体育館におきまして第22回遊ぼっとスポーツin別海が開催されております。

29日金曜日、野付幼稚園、東公民館におきまして第34回根室管内公立幼稚園こども園教育研究大会が開催されております。

30日土曜日ですが、午後5時から町民体育館で第39回別海町パイロットマラソン開会式が開催され、委員の皆様にも御出席をいただいたところです。

翌10月1日になりますが、第39回別海町パイロットマラソンが開催されております。

内容については先ほど教育長からも御報告があったところです。

2日月曜日午後4時から別海町立小中学校校長教頭辞令交付式が行われております。

4日水曜日ですが、午後1時半から定例校長会議が行われております。

5日午前11時から根室管内市町教育委員会教育長、道立学校長臨時会議が行われております。

9日月曜日午後2時から奥行会館で旧奥行臼駅通所保存修理工事の中間報告会を行っております。

11日水曜日午後1時半から定例教頭会が行われております。

以上で報告を終わります。

－【議 事】－

それではこれから日程第4議事に入ります。

議案第1号別海町西公民館上春別分館活動推進委員会委員の委嘱について事務局から説明願います。

議案第1号別海町西公民館上春別分館活動推進委員会委員の委嘱につ

伊藤教育長

西公民館長

いて内容を説明いたします。

議案書の１ページをお開きください。

現在の委員につきましては、６名を平成２８年４月１日から平成３０年３月３１日までの５年間の任期で委嘱しております。

委員の１人であります金森卓哉委員から、本年１０月１日付け人事異動に伴い委員を辞任したい旨の願い出がありましたので、これを受理し、委嘱を解くものであり、また、金森委員の後任につきましては、１０月１日付けで上春別小学校に着任した教頭であります中野幸治さんに在任期間の委嘱について協議したところ、快諾いただきましたので、議案記載の別海町公民館設置及び管理等に関する条例第８条第３項に基づく前任者の残任期間であります平成２９年１０月１日から平成３０年３月３１日までの職を行うものであります。

以上で説明を終わります。

伊藤教育長

内容説明が終わりましたので、御質問御意見等がありましたらお受けいたします。

（「なし」の声あり）

伊藤教育長

御質問等がなければ採決いたします。

議案第１号について原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

伊藤教育長

異議がないようですので、議案第１号について原案のとおり決定することといたします。

続きまして、協議案第１号平成２９年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について事務局から説明願います。

学務課主幹

それでは協議案第１号平成２９年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の形成について内容説明をいたします。

本件につきましては、平成２９年７月３１日付け北海道教育委員会教育長通知の平成２９年度全国学力学習状況調査に北海道版結果報告書への市町村別結果の掲載についてと題した文書の通知があり、また、本通知に併せて本調査に関する実施要領及び結果公表に関する道教委の考え方についても併せて示されており、このたび、北海道教育委員会より別海町教育委員会に対して北海道版結果報告書への掲載に係る同意につきまして、照会回答を求められているところでございます。

なお、本議案の説明につきましては、議案資料により行いたいと思います。

議案資料 1 ページから 2 ページ目の内容につきましては、後ほど説明させていただきます。

議案資料の 3 ページから 21 ページまでの別添 1 実施要領につきましては、後ほどお読みいただきたいと思いますので、こちらにつきましては説明については省略をさせていただき、議案資料の 22 ページより説明をさせていただきたいと思います。

議案資料の 22 ページをお開き願います。

議案資料 22 ページには平成 29 年度全国学力学習状況調査の結果公表に関する道教委の考え方が示されております。

結果公表に関する道教委の考え方につきましては、昨年度と同様の内容となっているところですが、改めて結果公表に関する道教委の考え方について説明をいたします。

道教委の説明責任の項目の 3 段目からの記載内容となります。

記載内容では大きく 2 点について記載されており、1 点目ですが、平成 26 年度の実施要領から①都道府県、市町村の区別なく、教育委員会や学校が保護者や地域住民に対して説明責任を果たすことが重要であると明記されていること。

2 点目では、②としまして、都道府県教育委員会は域内の市町村教育委員会の同意を得た場合には、当該市町村名、また、当該市町村教育委員会が設置管理する学校名を明らかにした公表ができると記載されております。

本町のこれまでの公表経過であります、一昨年平成 27 年 10 月 2 日に開催されました平成 27 年第 10 回別海町教育委員会議におきまして、同意承認をいただいているところですが、教育環境や教育条件に格差がある現状の中で、学力の結果だけを公表するのはいかなものかといった御意見や、教育環境などの整備の条件をつけて掲載するなどの要望を入れて提出したほうがよいとの御意見がありましたが、結論としましては情報の共有も必要ということ、順位を決める目的ではないということであるため同意するとして承認をいただいたところです。

ただし、教職員人事面において解決されていない状況も踏まえて、同意するという回答内容の他に平成 26 年度根室管内教育委員会連合会教育部会からの申し出のとおり、調査結果の公表には教職員の配置における地域格差の是正や、免許外教科の解消に取り組むとともに、実態もあわせて公表すべきであるとの意見を付して根室教育局へ回答していたところであります。

昨年度につきましては、平成 28 年 10 月 7 日に開催されました平成

28年第11回別海町教育委員会議において、27年度の公表の経過を踏まえて、危惧しておりました序列化等の問題事案が起きなかったこと、市町村と道教委と協議を行うことにより、教育向上に結びつくものと判断いただき27年度と同様に討議承認をいただいたところです。

本年度の公表につきましても、昨年度の公表内容に準じた公表を行うこととして引き続き同意することとしたいと考えております。

議案資料の1ページ目に戻り願います。

議案資料の1ページ目には、北海道版結果報告書に関して、実際に結果の掲載に関しての別海町掲載案を掲載しております。

資料の1ページは小学校に関する公表案。

2ページは中学校に関する公表版となっております。

それでは今年度掲載案の内容について御説明いたします。

初めに1ページに関する記載、記述につきましては、市町村別基本フォーマットに基づき、本年4月に実施しました全国学力学習状況調査の調査結果の実績数値に基づき表示しております。

児童質問紙調査、学校質問紙調査の内容につきましては、本町の取り組みにおいて特色あるデータについての掲載を行っております。

具体的には1ページ目の左上の項目になりますが、教科全体の状況をレーダーチャート方式で掲載しております。

市町村別の平均正答率に関するデータなどを数値化された掲載につきましては、昨年度と同様に公表は行わないこととしております。

次に、右上及び中段の枠で囲んでおります児童質問紙調査及び学校質問紙調査に関する情報につきましては、保護者や地域への説明責任を果たすことはもとより、別海型の教育を目指す事業として取り組んでおります。

別海町生き抜く力向上策定プロジェクト事業と結びつく別海町の取り組みの特色があらわれている項目についての掲載を考えております。

質問紙の掲載内容ですが、初めに右上の児童質問紙調査に関する部分の項目になります。

上の項目から順番に事業の中で目標を各校めあて・ねらいが示されていたと思いますか、続いて、授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか、最後に1度、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか、その結果内容を掲載して、主に児童の学習時間等に関する部分についての掲載を予定しており、また、学校質問紙調査に関する部分の項目につきましては、ページの中程の部分になりますが、左側、授業の中で目標を括弧にめあて・ねらいを示す活動を計

画的に取り入れましたか、続いて、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか、最後に、指導の計画について言語活動に重点を置いて作成していますか、その結果内容を掲載し、学校として児童に対する学習規律などに関する項目についての掲載を行いたいと考えております。

なお、学校質問紙の項目から下段の欄につきましては先ほど説明を行いました分析としまして、教科、児童質問紙、学校質問紙に関する分析、1番下の項目となりますが、本町の学力向上策について資料の内容の通りの掲載を考えておりますので、各項目に関する説明につきましては、省略をさせていただきたいと思います。

また、議案資料2ページの中学校に関する項目につきましては、小学校と同様の考え方にに基づき掲載しておりますので、御確認をいただきたいと思います。

つきまして、資料の24ページ目をお開き願います。

資料の24ページでは、本議案の説明からは少しそれた内容とはなりますが、別海町民への公表及び学校の公表方法について、本議案に関連いたしますので、本議案の説明に合わせて説明をさせていただきます。

最初に、大きな項目1の町民への公表を2の学校の公表についてですが、こちらとも昨年と同様の公表を考えております。

公表内容につきましては、町民への公表では、(1)公表方法は、広報べつかいへの掲載、(2)公表の目的では、教育課程の編成及び授業改善、児童生徒の学習状況の改善等に役立てることを目的とする。

(3)の公表の時期及び内容では公表の時期は質問紙等の調査結果を踏まえてから、速やかに公表するものとするものであります。

なお、昨年度の広報紙への掲載につきましては、平成28年12月号の広報べつかいへの掲載を行ったところでございます。

また、(4)の公表に係る表記方法ですが、教科に関する調査結果の公表は、全道全国より高い若しくは低いなどの表現を用い、(5)その他留意点として、別海町全体、各校、児童生徒一人一人の成果と課題をより具体的に把握するための公表とし、過度の序列や競争心をあおることのないように公表するものとしているものでございます。

続きまして、2学校の公表についてですが、1公表の目的として、児童生徒の学習状況の改善に役立てることを目的とする。

(2)としまして、各学校の公表時期及び内容につきましては、公表時期は平成29年10月末までとする。

なお、公表する内容及び様式等につきましては、各学校の判断により

行うものとするものであります。

(3) の公表に係る表現方法につきましては、全道全国より高い若しくは低いなどの表現を用いた公表とし、(4) その他留意点としまして、(1) から (3) まではに係る以外の公表に係る事項につきましては、全て各学校の判断により行うものとするところでございます。

これらの全てを踏まえた中で、教育委員会として本協議を提案するものでございます。

それでは議案書 1 ページ目をお開きいただき、協議案を朗読いたします。

協議案第 1 号平成 29 年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について、平成 29 年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について、下記のとおり協議する。

平成 29 年 10 月 13 日提出、別海町教育委員会教育長伊藤多加志、平成 29 年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について、北海道教育委員会が作成する平成 29 年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」に当市町村の結果資料を掲載することについて同意とするものでございます。

なお、議案書 2 ページ目につきましては、当該協議結果の道教委への報告書案を添付しておりますので申し添えます。

以上で、協議案第 1 号の内容説明を終わります。

内容説明が終わりましたので、御質問御意見等がありましたらお受けいたします。

公表することについては同意でいいかと思います。

ただ、先ほど主幹からもいろいろ説明がありましたように、過去 2 年間、同意しました。併せて、私たちが危惧したいくつかの課題について道教委へ要望を上げましたが、それに対して具体的に、どのように回答や取り組みがされたのかお伺いします。

学力テストの結果、正答率が全道的に上がってきたことは新聞紙上で見ることができました。しかし、道内における地域差（都市部と地方の差）が依然として続いているようです。

私たちは、そうした地域差を解消するための強力なテコ入れを道教委へ要望してきたわけですが、道教委の具体的な取り組み等があれば教えていただきたい。また、根室管内においてもやはり差はあるのかなと思いますが、根室管内における別海町の状況についてお聞きしたいと思えます。

伊藤教育長

大塚委員

伊藤教育長
指導主幹

それからもう1つは、過去2年間、町民向け公表と道教委の同意報告後、町民から質問や心配されるような声はなかったのかお伺いします。

まず、同意することについては、私はいいと思うのですが、そういったところが心配される部分ですから、お聞きしたいと思います。

それではただいまの御質問に対して、事務局からよろしいですか。

公表するという数値化についてはですね、するという前提を考えるとすれば、温度差といいますか、点数差があるところについては、人事面でどのような対応していただけるのかという前提で、別海町は公表するのであれば構わないというのは思っていました。

ところがそれが担保と言いますか補償するものがないというような状況と、できるのは広域人事で都市部のほうの経験豊かな先生が別海町のほうに来て指導するということは考えていきますということで、今、別海町の中には広域人事でいろいろな方が入っております。

それからもう一つ、人事面のほうにつきましてというよりも、事業として別海中央小学校には学校力向上の事業が入りまして、そこには手厚い人事と、それから新採の教員を2名以上は入れるというようなことで、そこで育った先生方がやがて各地域のほうに、各学校に移動して学校で力を蓄え、または力をつけて広めていくというような制度で、今、町についているところで、今年度初めてその異動が促進されるというようなところにいます。

したがって、別海町の考え方としては、まだ数値化による公表については、人事面のきちとした対応がしていただけるということが前提としておりますので、まだその辺のところははっきりと具体化されておきませんので、数値化による公表ではなくて、記述式の公表とすると。これも、平成19年度の最初のときには、公表というところまでには考えておりませんので、改善が1番大事であると、その観点を大事に考えた中での公表で行っております。

続いて管内全体の傾向としましては、どうしても、根室管内の教員配置が年齢上、若い教員が多いというのが顕著な傾向です。

そうしますと指導力を積むまでに、やはり少なくとも年数が必要ということもありまして、学力についてはジグザグ型というのが大きな傾向としてあります。

つまり、この先生のときは上がる、この先生のときは下がるというような繰り返しで過去ずっと傾向としてありました。

19年度の学力調査に置かしても、どうしても小学校中学校の先生方の受けとめにも温度差があります。

指導参事

中学校は入試に直接結びつくというようなことから、やはり学力には非常に関心が高い。

小学校のほうにつきましては、学力というよりも心の部分を育てるということに重点を置いておりました。

ところが、やはり文科省の方針として公表のほうに行くということになりますと、より、住民の関心が高まり、教員側の方にも意識が変化してきて校長会など関係団体が一丸となってやはり正すべきところは正す、揃えるところは揃えるというようなことで、別海町の校長会も一丸となりまして学習規律、教師力向上、生活体力向上のほうにしっかりとした支点を設けて、指導室も協力をしながら、そのことについていろんな方策を持って取り組んできたところであります。

その成果が秋田県を中心として視察、研修をすることによって、また、今年度は小学校8校のうち7校と中学校1校の先生方が、秋田県のほうで視察をして帰ってきて、研修で還元をして徐々に効果を上げているというところに至っています。

全体的な傾向としては、右肩のほうに大体上がっているというのが今の傾向です。

それでは具体的な結果につきまして御報告いたします。

今年度、平成29年度の全国学力学習状況調査ですが、第6学年を対象としました小学校につきましては、国語科、基礎的な事項の活用問題につきましては、全国平均と比べましてやや低い状況となっております。

国語B、活用の事項につきましては、同じようにやや低い状況、算数につきましては、基礎的活用的な事項は、ABともに低い状況となっております。

続きまして第3学年を対象としました中学校の結果ですが、国語Aにつきましては、全国とほぼ同程度というふうになっております。

国語Bにつきましては、やや高い状況というふうになっております。

数学Aにつきましても同様に、やや高い傾向というふうになっております。

数学Bにつきましては、やや低い傾向にあります。

先ほど大塚委員から御質問のありました根室管内の状況と比べてどうかという御質問ですが、これにつきましては、平成24年からですが、平成24年から今年度平成29年度、国語A国語B、数学A数学B、すべての教科につきまして、管内平均は上回っている状況でございます。

以上でございます。

学務課長

町民からの問い合わせに関してなんですけども、特に、連絡等は入っ

伊藤教育長

ておりません。

以上です。

そのほかございませんでしょうか。

(「なし」の声あり)

伊藤教育長

御質問等がなければ採決いたします。

協議案第1号について原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

伊藤教育長

異議がないようですので、協議案第1号について、原案のとおり決定することといたします。

－【その他】－

それでは、議事については全て終了しましたので日程第5その他に入ります。

事務局から何かございますか。

(その他なし)

伊藤教育長

委員さんから何かございますか。

(「なし」の声あり)

伊藤教育長

それでは、以上で本日予定していました案件については全て終了いたしました。

これをもちまして第11回教育委員会議を閉会いたします。

皆さん御苦勞様でした。

－【閉 会】－